

芦原科学賞の受賞者と業績

【芦原科学大賞】(賞状・楯の授与、賞金200万円の贈呈)

- テーマ 省エネ大容量小型貫流ボイラーの開発(換算蒸発量3,000kg/h)
- 受賞者 株式会社サムソン 開発プロジェクトチーム
チーム構成: 同社社員7名
高島 博史・黒木 茂・高島 重俊・西山 将人
佐藤 徹・河田 崇・原田 佳征
- 推薦者 株式会社サムソン 代表取締役社長 吉岡 龍示
- 業績

小型ボイラーとしては、従来1台1時間あたりの最大蒸発量が2,000kgであったところ、業界で最初に3,000kgという高出力化を達成しただけでなく、低炭素社会の実現に向けた省エネ技術でCO₂削減も実現したものである。産業界では、多岐にわたる業種や用途において、高効率や省スペース化を推進できる「小型貫流ボイラー」の導入が進んでおり、今回の開発成果はわが国の生産活動に大いに貢献するものである。

● 受賞者のコメント

この度は、当社がこれまで培ってきたボイラーの高性能化技術が高い評価を受け、芦原科学大賞という栄誉ある賞を頂き、大変嬉しく思っております。開発メンバー一同、これを励みに、より一層お客様に満足と信頼を頂ける製品創りに努め、社会に貢献して参りたいと考えております。

【芦原科学功労賞】(賞状・楯の授与、賞金100万円の贈呈)

- テーマ 台風・地震災害に強い屋根材の開発
- 受賞者 株式会社川上板金工業所 代表取締役 川上 正城
- 推薦者 琴平町商工会 会長 氏家 孝志
- 業績

台風被害「0」を目標に、高強度かつ防水性の高い金属屋根材の開発を進め、今までの同等の屋根材に比べて、強度を約20%向上させ、さらに断熱性・環境性にも優れた、夏涼しく冬暖かい屋根材の開発に成功したものである。その成果は、今後発生する恐れのある大地震や大型台風などの災害時に、屋根の損壊を低減することができ、利用者あるいは地域社会に大いに貢献するものである。

● 受賞者のコメント

災害に強い屋根材ということで、このたび皆様方から高い評価を頂いたのは、開発当初から携わってきた社員をはじめ、ご協力くださったメーカー様のおかげだと深く感謝しております。これからも安心安全な社会の実現に貢献する企業を目指して、今後も事業活動に取り組む所存です。

【芦原科学奨励賞】(賞状・楯の授与、賞金50万円の贈呈)

- テーマ こんにゃくを原料とした新食品素材の開発
- 受賞者 ハイスキー食品工業株式会社 代表取締役 菱谷 龍二
- 研究評価

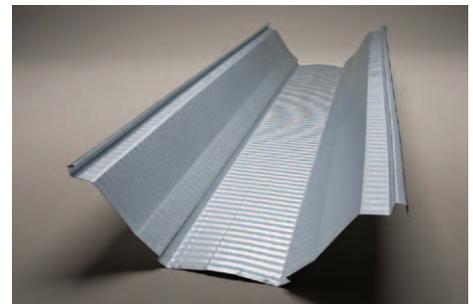
人口増大に伴う食糧不足の問題や、生活習慣病増大に伴う健康問題を解決できる糸口として、こんにゃくという原料を小麦や大豆と同様に加工食品として普及させていくための基礎技術及び各種商品を開発したものである。こんにゃくは現在、ほぼ日本でしか消費されていないが、このような新商品の開発によって日本のみならず、世界の食の課題解決にも大いに貢献することが期待される。

● 受賞者のコメント

名誉ある賞を賜り大変光栄に存じます。時代の変化に伴いわれわれの技術が徐々に進化してきたのも、香川県とかがわ産業支援財団様の長きにわたるご支援のお蔭と深く感謝いたします。これまで培った技術にさらに磨きをかけ、将来の社会貢献、地域貢献につながっていくよう精進していく所存です。



小型貫流ボイラー多缶設置システム



New Z500 クローザールーフ



マンナンレバー

マンナンスムージー